

様式第五十の二（第48条第6項関係）

認定事業適応計画の（中間）実施状況の概要の公表

1. 認定の日付

2021年12月17日

2. 認定事業適応事業者の名称

ローム・アポロ株式会社

3. 認定事業適応計画の実施期間

2021年12月～2024年3月

4. 認定事業適応計画の実施状況

（1）事業適応計画に係る事業の目標の達成状況

本計画では、地球規模のCO2排出量削減が課題となっている状況を踏まえ、脱炭素化に貢献できる新商品の供給という顧客ニーズに対応することや生産プロセスでの脱炭素化の推進などを目標に掲げております。

この計画のうち、令和5年度においては、生産装置付帯設備（特高設備、空調機等）の更新や再生可能エネルギーの購入といった取組を進めました。

（2）生産性を相当程度向上させること又はその生産し、若しくは販売する商品若しくは提供する役務に係る新たな需要を相当程度開拓することを示す目標の達成状況

令和5年度においては、当社全体の炭素生産性が令和2年度（2020年度）と比較して333.3%向上しました。

大きな向上要因としては、再生可能性エネルギーを120,000kWh/年購入したことが挙げられます。

（3）財務内容の健全性の向上を示す目標の達成状況

財務内容の健全性の向上指標については、令和5年度は有利子負債／CFが-4.3倍となり、経常収支比率が126.4%となりました。

（4）実施した事業適応計画の内容及び適用を受けた支援措置の内容

令和5年度においては、自己資金により、事業適応計画の認定申請書別表2-2に記載した資産を取得しました。一部資産については、設備投資計画の見直しにより実施延期となりました。取得した資産はすべて予定通り事業供用しております。

また、令和5年度中に事業供用した資産についてカーボンニュートラルに向けた投資促進税制の適用（税額控除10%）を受けました。